

昭和医科大学歯科病院を受診された患者様へ

「侵襲性歯周炎患者のデータベース構築に向けた研究」に関する研究

1. 研究の対象

2010年12月～2029年12月に当院歯周病科にて歯周治療を受けられた方

2. 本研究の目的・方法

目的

歯周炎は歯周組織（歯を支持する組織）の病気です。歯周病はあまり強い自覚症状が無いまま、組織の破壊を伴いながら慢性的に進行する病気で、非常に多くの人が罹患しているため、成人が歯を失う第一原因になっています。中でも、重度歯周炎である侵襲性歯周炎は、10 から 30 代といった若い年齢で発症し、急速な顎の骨の吸収を認めます。遺伝的な要因が強いと考えられていますが、その原因は明らかではありません。そこで今回、歯周病学会に所属する全歯科大学において、患者様の臨床データを収集し、臨床症状のデータベース化を実施することで、侵襲性歯周炎を患っている患者様の実態を把握し、病気の原因究明や治療法の開発に役立てることを目指します。

方法

侵襲性歯周炎の疑いがあると担当医によって判断された 16 歳以上の方を対象としています。歯周病の治療に際しては一般的に、治療の前後や治療経過の確認が必要な時に、歯周組織検査が行われます。今回の研究は、診療記録に記載されている歯周組織検査結果と問診の結果からの臨床情報より、侵襲性歯周炎と判断された場合には、貴方の情報は日本歯周病学会のデータベースに登録されます。

3. 研究期間

研究機関の長の許可日～西暦 2029 年 12 月 31 日

4. 研究に用いる資料・情報の種類

歯周治療初診時の問診情報（年齢、喫煙歴、全身疾患の有無）、歯周病検査結果（残存歯数、歯周ポケットの深さ、歯の動揺度）、エックス線写真等

5. 外部への情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また、対応表は、当センターの担当者が責任を持って保管・管理します。

6. 研究組織

【研究事務局】（事務的な業務を行う施設）

大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座
大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科

【データセンター】

大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座
日本歯周病学会

【情報採取参加予定施設】

北海道医療大学歯学部

北海道大学

岩手医科大学歯学部

東北大学

奥羽大学

明海大学歯周病学分野

明海大学歯学部総合歯科学分野

日本歯科大学松戸
神奈川歯科大学歯周病分野
神奈川歯科大附属横浜クリニック
鶴見大学歯学部
東京科学大学
日本歯科大学生命歯学部
日本歯科大学附属病院総合診療科
東京歯科大学歯周病学講座
日本大学歯学部
昭和医科大学歯学部
新潟大学大学院歯周診断・再建学分野
新潟大学大学院口腔保健学分野
松本歯科大学保存学講座
愛知学院大学歯学部歯周健康増進科
愛知学院大学歯学部歯周病学講座
朝日大学歯学部
大阪歯科大学
岡山大学
広島大学
広島大学病院
徳島大学
福岡歯科大学
福岡歯科大学口腔医療センター
九州歯科大学
九州大学
長崎大学
鹿児島大学
慶應義塾大学
大阪大学大学院歯学研究科
大阪大学歯学部附属病院

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し付け下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了解いただけない場合には、研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都大田区北千束 2-1-1 昭和医科大学歯科病院歯周病科 研究責任者 山本 松男
連絡先：03-3787-1151（内線245）

大阪府吹田市山田丘 1-8 大阪大学歯学部附属病院 口腔治療科・歯周科
研究代表者 藤原 千春